

茨城県統計グラフコンクールで教育長賞を受賞

令和2年度茨城県統計グラフコンクールに出品した上妻小学校5年生の門井琥太郎さんと小春さん兄妹の作品が、茨城県教育委員会教育長賞(小学校5・6年の部)を受賞しました。

受賞作品は、「大人になるって不安…でも目標もってすすもう未来へ!!」と題し、将来就きたい職業や、就きたい職業について

門井琥太郎さん(左)と小春さん(右)

理解したときの気持ちの変化などについて、上妻小学校の5,6年生意識調査を行い、これをまとめたものです。
琥太郎さんと小春さんは、「将来の夢を持つには、親との会話が重要だということがわかりました。次のコンクールにも取り組んでみたいです」と話していました。



笑顔の種、被災地に届け

下 中学生たちがボランティア精神を発揮 ヒマワリプロジェクト・下妻中学校の取り組み

下妻中学校では、生徒会を中心に、災害で辛い思いを抱えている人々に必要な支援物資を贈ろうと、ヒマワリプロジェクトと名付けた取り組みを行いました。

この取り組みは、日本国内の被災地の状況の調査や、昨年度に被災地を訪問した実績、生徒間の役割分担のあり方などの事前準備の上で、昨年10月23日に同中学校で開催された砂沼祭で、生徒会がプロジェクトの発表をしました。

生徒会をはじめ生徒たちの呼びかけの結果、生徒の保護者などから毛布26枚、防寒着、マフラー、ブランケットなどの寄付品が集まりました。これら寄付品は、12月16日、被災地域で活動する一般社団法人「震災復興支援協会つながり」の協力のもと、令和2年7月豪雨により球磨川が氾濫し甚大な被害を受けた人吉市の被災者の皆さんに贈られました。



寄付品を仕分ける下妻中学校の皆さん

お買い忘れ・使い忘れはありませんか？ 下妻市プレミアム付商品券 購入・使用できるのは2月28日まで！

商品券が使えるお店はこのほり旗やステッカーが目印！



販売期間 令和3年2月28日(日)まで
 ※購入は先着順ではありません。プレミアム付商品券は、全世帯に2冊ずつ行きわたるようご用意しておりますので、販売場所には「3密」を避け、余裕をもってお越しください。

販売額 5,000円(商品券使用可能額 8,000円) 1世帯最大2冊購入できます。
 ※支払いは現金のみで、販売は1冊単位です。

対象者 令和2年11月1日現在、下妻市に住民登録がある世帯

券種 共通券(取扱店全店で使用できます) 500円券×8枚 計16枚で1セットです
 専用券(大型店では使用できません) 500円券×8枚

使用期間 令和3年2月28日(日)まで

販売場所
 ▶市内郵便局(平日のみ) 9:00~17:00 ※土日祝日を除く
 ・下妻郵便局(19時まで)・下妻砂沼郵便局・上妻郵便局
 ・大宝郵便局・高道祖郵便局・千代川郵便局・大形郵便局
 ▶イオン下妻店 1F サービスカウンター 9:00~19:00

購入の際は、購入引換券と購入に来た方の住所・氏名が確認できる証明書等をご持参ください。

お問合せ先 市商工観光課 ☎0296-43-2111(代)

自分たちにできることを考えるために 防災教室を実施・千代川中学校の取り組み

千代川中学校では1年生(生徒82人)を対象に防災のための授業を実施してきました。

初日である昨年11月19日に実施した防災についてのオリエンテーションを皮切りに、12月3日には減災教室を実施し、また、12月10日には市消防交通課や市社会福祉協議会の担当者を講師に招き、防災教室を実施しました。

防災教室では、少人数のグループによるマイ・タイムライン(災害時の個人の防災行動の計画表)の作成や、ハザードマップによる危険地域の確認、ボランティアセンターの設置についての講義を受けました。

最終日の1月15日には、1年生全員で「鬼怒川堤防決壊の碑」(常総市三坂町)までの往復18kmを踏破しました。また、鬼怒川の決壊現場では、堤防工事の施工業者から災害当時の状況を聞きました。生徒たちは、改めて防災に対する意識を高めることができました。併せて、学年全員で長い道のりを歩くことを通して、クラスメイトたちとの思い出作りをすることができました。



マイ・タイムラインを作成する生徒たち



決壊場所で説明を受ける生徒たち

有料広告欄

有料広告欄